

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：6/8～6/12

・ 6/8(月)

コロナ給付金、共和党重鎮のトランプ離れ、東海第二原発と住民投票、伊藤詩織さんが漫画家に訴訟、沖縄県議会選挙、横田滋さんの葬儀などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナ給付金については他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。また、コロナ給付金および伊藤詩織さんが漫画家に訴訟については検証者の所感を記しました。

・ 6/9(火)

持続化給付金、横田早紀江さん一家の会見、北朝鮮が南北通信線を遮断へ、クロージングなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、持続化給付金については他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。また、持続化給付金および横田早紀江さん一家の会見については検証者の所感を記しました。

・ 6/10(水)

持続化給付金、トランプ大統領とエスパー国防長官、河井夫妻、香港問題、国家公務員試験の申込状況、東京オリンピックなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、持続化給付金については他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。また、香港問題については検証者の所感を記しました。

・ 6/11(木)

持続化給付金、黒川氏の退職金、国会を止めるな、アメリカ大統領選挙、マルサの摘発が過去最低になどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、持続化給付金、黒川氏の退職金、国会を止めるなについては他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。また、国会報道の取り上げ方については検証者の所感を記しました。

・ 6/12(金)

東京都知事選挙、国会の攻防、普天間基地の移設工事などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、東京都知事選挙については今後の報道に注視が必要と考えられるものでした。また、国会の攻防については他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月8日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
<p>検証テーマ：コロナ給付金、共和党重鎮のトランプ離れ、東海第二原発と住民投票 伊藤詩織さんが漫画家に訴訟、沖縄県議会選挙、横田滋さんの葬儀</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京八王子で高校生が拳銃自殺か？ ・USJ 再開 ・東京アラート ・コロナ給付金 ・共和党重鎮のトランプ離れ ・東海第二原発と住民投票 ・伊藤詩織さんが漫画家に訴訟 ・沖縄県議会選挙 ・韓国が無症状でも無料 PCR 検査へ ・横田滋さんの葬儀 ・新型コロナで時間の流れにも変化 ・藤井七段が最年少タイトル挑戦で初戦勝利 ・コロナと世界の子どもたち ・スポーツ報道 ・東京の夜の街で新たなクラスター ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ給付金：結論→他の放送日との比較が必要 <p>小川キャスターの「続いてはコロナ関連の給付金をめぐる税金の使われ方の問題です。」とのコメントおよび山本キャスターの「野党側が幽霊法人、トンネル法人と批判を強める事務委託の問題、渦中の社団法人と電通が今夜、記者会見を開きまして釈明しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"大久保裕一（サービスデザイン推進協議会共同代表理事）「説明責任を十分に果たしてこなかったことを十分に反省し、協議会の責任者として、皆様に少しでもご理解いただけますよう、努力をしております。」</p> <p>ナレ「今夜急遽会見を開いたのは新型コロナウイルス対策の持続化給付金事業をめぐる問題で政府から事務を委託されたサービスデザイン推進協議会、運営実態が不透明と指摘されていた点について」</p> <p>平川健司（サービスデザイン推進協議会業務執行理事）「どんな活動をしているんだというお話に関してはコロナ被害の対策としてリモートワークを当初から、まあIT化を進める社団としてもリモートワークを積極的に、セ</p>		

キュリティを担保する意味で公開はできませんが、約 150 人のチームが集まって緊急事態宣言下の中でももう 4 月末にご契約いただいた後、今不急で仕事をしている、と。」 "

ナレ「この給付金事業の委託を巡っては今日の国会でも。」

"藤野保史（共産党衆院議員）「持続化給付金事業で経産省と電通が一体となり、不正に利益を得ていたという疑惑です、そういう制度まで経産省自らが利権化し、一部企業の食い物にするなど断じて許されません。」

安倍総理「真に必要なとなった経費のみ支払うものでありご指摘のような不正な利益を得る余地はありません。」 "

"ナレ「今日審議入りした、新型コロナ対策に対応するための第二次補正予算案、野党側が追求したのが売上が激減した事業者に対して最大 200 万円を給付する持続化給付金の事業です、経済産業省はこの給付金の事務手続きを 769 億円でサービス推進協議会に委託、協議会はその殆どを電通に再委託していました。野党側は再委託や外注を繰り返すことで 769 億円の税金の使途がわかりづらくなること、そして、それだけの規模の事務経費が本当に必要なかを追及しています。さらに、今日審議が始まった二次補正予算案にはこれに加え 850 億円もの事務経費が新たに計上されています。なぜ、給付金の支給事業にこれだけの経費がかかるのか、梶山大臣は先週。」

梶山弘志（経産相）「あの、今回はウェブ申請に限定をしております、そしてウェブ申請に限定をしていることによって地域からやはりウェブ申請に慣れていない方からどうするんだというお話もありました。」

ナレ「梶山大臣はウェブ申請に関するサポート体制を強化する必要があると答弁していました。その申請サポート会場の経費は 405 億円、現在、全国に 519 箇所設置されていますが、単純計算で 7800 万円もかかるのでしょうか。」

経産相担当者「まずこれ、賃料が場所によって当然ながら全部バラバラでございます。あの、えっとすみません、そういう意味では予算上の内訳というご質問だと思いますけれど今、手元にはございません。」

川内博史（立憲民主党衆院議員）「お答えに、することができないというのは支出負担行為担当官としてですね、職責を果たされていないということになりますよ。」

経産相担当者「450 億円のその具体的な賃料や人件費単価とか言ったところがですね、ちょっとその中のですね、積算としてあったかどうか確認させて下さい。」 "

"ナレ「では、その申請サポート会場とはどんな場所にあるのでしょうか。」

村瀬健介（報告）「給付金のサポート会場は東京丸の内にあるこちらのビルにも設置されています、賃料などはどうなっているのか聞きに行こうと思います。」

ナレ「カメラでのインタビューは断られた上で賃料については。」

丸の内会場東京商工会議所「担当に確認したところ非公表なのでお答えできません。」

ナレ「別の東京の中心部の会場を訪ねてみると民間のビルの中にある貸し会議室、取材に対し具体的な賃料は教えてもらえませんでした、ホームページによると通常、料金は一日あたり 50 万円ほど、賃料について非公表のところもある一方で、相模原市の会場は 1 日 1 万 7500 円、栃木県那須塩原市の会場は無料で貸し出しを行っているということです、実際にどのような業務が行われているのでしょうか。」 "

"申請サポート会場を訪れた女性「10 名から 15 名くらいの職員の方がいたんですが、まあ私以外の相談者がいない状態で、ベランダで体操をしているスタッフの方もいましたし。」

ナレ「福井県に住むこちらの女性は申請初日の 5 月 1 日に申請したものの、未だに入金がありません。書類の不備を知らせるメールが二度届きましたが、コールセンターに電話をかけてもどこに不備があるのかわからず、や

むを得ず会場を訪れました。』

申請サポート会場を訪れた女性「ココがダメだよとか赤い丸とか付箋を付けてとか、なんか、そういう的確な指示とかないんですね、だから困っているからコールセンターとかサポートセンターに助けの手を伸ばしているんだけど、そこも確実な答えではない、電子申請ができない方のためだけだったらそこまでのお金が必要だったのか。」

ナレ「東京の会場を訪れた男性も。」

申請サポート会場を訪れた男性「返事はないしメールも来ないし、確認のためにきてるの、『出かけないで』とか『家を出ないで下さい』とか『守って下さい』とか『みんな守りましょう』とかなにに言ってみんな一生懸命聞いてそれで結果これだったらちょっとやってることと言ってることと違う。」 "

"ナレ「今日、経産省はこの事業を政府から請け負っているサービス協議会の資料を国会に提出しました。ところが。」

大串博志（立憲民主党議員）「今日この日ということのを待ちわびていらっしゃる方が何万人といらっしゃるわけですよ、死活問題であるにもかかわらず一番コアなところが、例えば審査がどうなっているんだろうとか、どういうふうに行われているのか知りたいと思うんだけど、47 ページ見ると審査、基本的な審査フロー真っ黒ですよ。」

ナレ「問題となっている申請サポート会場のサポート体制、コールセンターの対応などに関する部分は黒塗りなのです。」

大串博志「今みなさんに求められているのは透明性ですよ、これじゃちゃんと仕事されているかどうか私達検証できないじゃないですか。」

経産省の担当者「あの事業者のですね、まあこういった仕事を受託する上でのノウハウでもあるのですね、お出しできないというふうに、デコのようにさせていただきました。」

原口一博（国民民主党議員）「電話が繋がらないという心理的ストレスを軽減するためにマルチチャンネルを設置する、と。繋がらないじゃないですか。つまりここに飽きているみなさんが黒塗りから逃れたところだけ見ても、全然ここに書いてあることが行われていないじゃないですか、なぜですか。」

経済産業相の担当者「最終的にその契約を結ぶときにはですね契約書に基づく仕様とそれに基づく体制、それから支出計画、こういったものをですね契約の一部として結ぶわけですから、この提案書の細部に渡って必ず全てやらなければいけないということになっているわけではございません。」 "

"ナレ「経産省から 769 億円もの持続化給付金事業の事務手続を受託したサービスデザイン推進協議会、それをさらに電通に再委託した今回の構図について問われると。」

平川健司「給付金事業でございます。で、それも 2.3 兆円にも及ぶ巨大な事業、その給付事業という意味でいうと公金の取扱い、税金の取り扱いとそれを確実にお届けすることがこの事業の本質。」

記者「この体制であの、この持続化給付金の事業をするのが一番適切だろうと思ってこういう形でやったと思っ

ていいんですかね。」

平川健司「そうですねやはり公金の取扱いというところの非常に慎重を期しますし、その中立性とあるいは非営利性というところも含めてこの体制が妥当なのではないか、と。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「説明がはっきりしなかったり検証しようにも黒塗りの資料が出てきたり、これ特に経済的に大打撃を受けて給付金を待ちわびている方々にとっては、星さん納得行かないですよ。」

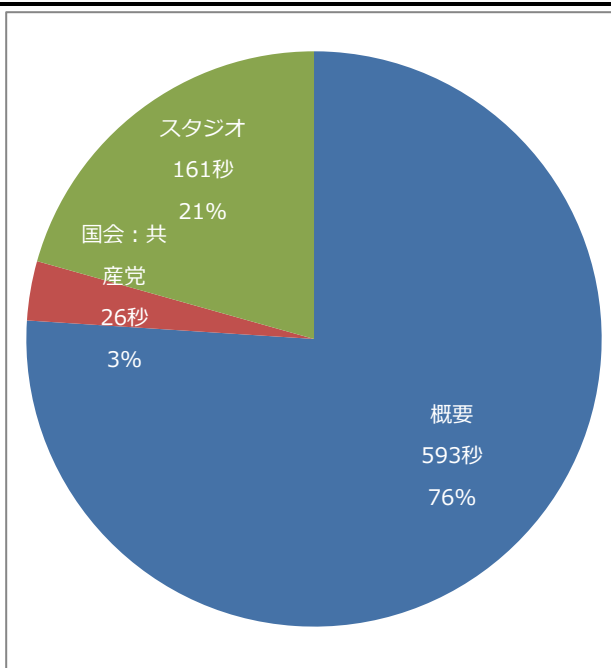
星浩「そうですね、例えばその全国 500 箇所あまりの相談会場日、これに 405 億円かかるというんですけれどもその中身がね、よくわからないんですよ。最近あの自治体の会議場とか商工会議所なんかも会議場も相当空いていますので、そこを使えばかなり割安でできるという話なんですよ、財務省に聞いてみると、どうもそのコロナ対策で巨額の補正予算が組まれてね、ずさんな使い方がもしかしたらまかり通っているかもしれない、と。そうするとそれはもう直ちに見直す必要があるというんですけれども、まあこれ国民の税金ですからね、無駄遣いは絶対に許されないとしますね。」

小川彩佳「はい、こうした問題の影響があるのかどうかはわかりませんが、この週末 JNN の世論調査が行われました、そこで内閣支持率なんですけど安倍内閣について指示できると答えた方は先月から 8.2 ポイント減って 39.1%。で、支持できないと答えた方は 8.4 ポイント増えて 59.2%と 6 割近くとなりました、この支持すると答えた 39%はあの森友加計学園問題、モリカケ問題があった 2018 年の 6 月以来の最低水準ということになっているんですよ。」 "

"星浩「まあいろんな世論調査が出ますので、私達もよく中身を分析するんですけれども共通しているのは下落傾向は同じですね。特徴は 2 つありまして一つはその黒川前検事長をめぐる定年延長、賭け麻雀、軽い処分、その問題に対する厳しい批判があるということですよ、安倍総理地震が来れ明確に説明していないこともあって政権内部でなにか不明瞭なことがあるんじゃないかという疑念が出ていまして、それが支持率低下に直結している、もう一つは読売新聞の調査に詳しくあったんですけれども内閣を支持しない人の半分近くがですね、総理が信頼できないと答えているんですよ。森友加計サクラの問題に続きまして、安倍総理が正直ではないんじゃないかという印象が強まっているわけで、これは政策というよりも総理個人に関わる問題ですので、その不信感ですからこの傾向がすぐには変わらないと思えない、そうするとこの政権の浮揚はなかなか難しくてももしかするとこのままこの政権が終焉を迎えていくという可能性もあると私は見えていますね。」

小川彩佳「深刻ですね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 780 秒で時間配分及び比率は以下の通りであった。



放送法上の判断は、他の放送日との比較が必要と考えられる。

・ 共和党重鎮のトランプ離れ：結論→特に問題なし

アメリカの共和党重鎮の動向について以下に朱記したように VTR で取り上げられていた。

"山本恵里伽「アメリカで人種差別への抗議デモが広がる中、与党共和党の重鎮が次の大統領選でトランプ氏に投票しないと明言しました。」

ナレ「通りを埋め尽くす人々、首都ワシントンでも黒人男性の暴行死をめぐる抗議デモはこの週末、過去最大規模に。世界に広がる抗議、イギリスでは 17 世紀の奴隷貿易会社の幹部の銅像が引き倒され、川に落とされました。アメリカの歌手マドンナさんが現れたのはロンドンの抗議デモ、これは世界の課題だと訴えました。一時は軍の投入もじさない方針を示していたトランプ大統領はワシントンに展開していた州兵の撤退を命令、こうした中。」 "

"パウエル元国務長官「大統領は合衆国憲法を逸脱しつつある。」

ナレ「党派を超えて人気の高いパウエル元国務長官は大統領選挙でバイデン候補に投票すると明言、さらにブッシュ元大統領も賽銭を支持しない方針等報じられるなど、共和党重鎮にトランプ離れが広がっています。」 "

このトピックについて当てられた時間は 94 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 東海第二原発と住民投票：結論→特に問題なし

東海第二原発について以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

ナレ「全国で初めてのケースとなるのでしょうか。運転が止まっている東海第二原発をめぐる再稼働の是非を問う、県民投票の条例案が茨城県議会に提出されました。

"地元住民（再稼働反対）「一人ひとりの考えですからね、やっぱり住民があ自分の意思表示をしなくてはならないと思いますよね。」

地元住民（再稼働賛成）「一般市民がどんどん IT を使ったりして参加をして皆さんの意見を直接ですね、聞いたほうがいんじゃないかというふうに思いますね。」

ナレ「再稼働を問う、県民投票の条例案については 86000 人余りの署名が集まり知事に直接渡されたもので、実現すれば全国初となります大井川知事は県民投票を含め様々な方法があることから慎重に検討していく必要があるとコメントしています。」

このトピックについて当てられた時間は 54 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・伊藤詩織さんが漫画家に訴訟：結論→特に問題なし

伊藤詩織さんをめぐって以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

ナレ「性暴力被害を訴えたジャーナリストの伊藤詩織さんがツイッターで誹謗中傷を受けたとして投稿者の漫画家を相手取り 550 万円の損害賠償などを求める訴えを起こしました。訴状によりまずと漫画家の女性は Twitter で伊藤さんについて、枕営業を仕掛けた、などと投稿をしたとのこと、伊藤さんらはいわゆるセカンドレイプだとしたとして、投稿をリツイートした他の二人にもそれぞれ 110 万円の支払いなどを求めました。」

伊藤詩織（ジャーナリスト）「人格を否定されるような尊厳を傷つけられるような攻撃だったので、これは私にとっては批判ではなく誹謗中傷でした。」

ナレ「伊藤さんは元 TBS 記者の山口敬之氏から性暴力を受けたとして損害賠償を求める裁判を起こし、一審の東京地裁は伊藤さん側の訴えを認め、山口氏に 330 万円の支払いを命じ、山口氏側が控訴しています。」

このトピックについて当てられた時間は 73 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・沖縄県議会選挙：結論→特に問題なし

沖縄県議会選挙について、以下に朱記したように VTR が取り上げられた。

「玉城デニー「辺野古移設については私は公約上それは認めておりませんし、反対しておりますので、その市営は変わりません。」

ナレ「昨日行われた沖縄県議選、普天間基地の辺野古移設に反対する玉城知事の県政与党が過半数を維持し、玉城知事は引き続き辺野古での米軍基地建設の素子を目指す考えを強調しました。ただ、玉城知事の県政与党は 1 議席減らした一方、移設容認の自民党は 3 議席増やしていて菅官房長官は地元では移設容認にかなり理解が進んでいるのではないかと述べ、辺野古での建設工事を計画通り進める考えを改めて示しました。」

このトピックについて当てられた時間は 50 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・横田滋さんの葬儀：結論→特に問題なし

横田滋さんの葬儀について、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

横田早紀江さん「本当に穏やかに眠るように亡くなられていらっしゃいました。」

ナレ「5 日に亡くなった横田滋さんの葬儀が今日午後、川崎市内の協会で行われ、親族や拉致被害者家族、教会関係の友人ら 50 人が参列。妻の早紀江さんは挨拶で天国で待っていて、私も行くから、と耳元で叫び滋さんを送ったと述べました。」

このトピックについて当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・コロナ給付金

スタジオでは星キャスターが「まあいろんな世論調査が出ますので、私達もよく中身を分析するんですけども共通しているのは下落傾向は同じですね。特徴は2つありまして一つはその黒川前検事長をめぐる定年延長、賭け麻雀、軽い処分、その問題に対する厳しい批判があるということですよね、安倍総理地震が来れ明確に説明していないこともあって政権内部でなにか不明瞭なことがあるんじゃないかという疑念が出ていまして、それが支持率低下に直結している、もう一つは読売新聞の調査に詳しくたんですけども内閣を支持しない人の半分近くがですね、総理が信頼できないと答えているんですね。森友加計サクラの問題に続きまして、安倍総理が正直ではないんじゃないかという印象が強まっているわけで、これは政策というよりも総理個人に関わる問題ですので、その不信感ですからこの傾向がすぐには変わらないとは思えない、そうするとこの政権の浮揚はなかなか難しくてもしかするとこのままこの政権が終焉を迎えていくという可能性もあると私は見えていますね。」とコメントしていたが、森友問題にしても、加計問題にしても桜の問題にしても、そして黒川検事長の問題にしても、明らかに答えを持っていなさそうな人に取材を繰り返しているさまを報じたり、あるいは一貫性のないアジェンダセッティングをするメディアの側にも「安倍総理が正直ではないんじゃないかという印象が強まっている」ことの一因があるのではなかろうか、と感じた。

・伊藤詩織さんが漫画家に訴訟

伊藤詩織さんが提訴した漫画家というのが誰なのかというのは気になる場所であるが、訴状によると漫画家の女性は Twitter で伊藤さんについて、枕営業を仕掛けた、などと投稿をしたとのことであるが、これが事実であるならば、山口氏にとっても「人格を否定されるような尊厳を傷つけられるような攻撃」ということになるのではなかろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月9日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 横堀将司（日本医科大学付属病院医師）		
検証テーマ：持続化給付金、横田早紀江さん一家の会見、北朝鮮が南北通信線を遮断へ、クロージング		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ時代の熱中症対策 ・持続化給付金 ・横田早紀江さん一家の会見 ・アメリカで白人警官が黒人男性に暴行 ・アメリカの黒人男性死亡事件で元警官が初出廷 ・北朝鮮が南北通信線を遮断へ ・ブサカワ犬「わさお」死ぬ ・スポーツ報道 ・佐伯チズさん ALS で死去 ・天気予報 ・クロージング 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> ・持続化給付金：結論→他の放送日との比較が必要 <p>小川キャスターの「さて続きましては、新型コロナ関連の給付金を巡って業務を委託された社団法人の問題です、野党側が幽霊法人ではと追及を続ける中オフィスの公開に踏み切りました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「午後2時過ぎ、都内にあるオフィスにカメラが入りました。」</p> <p>武藤靖人（サービスデザイン推進協議会広報担当理事）「こちらがですね、サービスデザイン推進協議会の事務所になります。」</p> <p>ナレ「経済産業省から持続化給付金事業を769億円で受託し、その殆どを電通に再委託しているサービスデザイン推進協議会、一週間ほど前、私達が訪ねたときにはテレワークを理由に誰もいなかったあのオフィスです。野党からは実態が不透明だと指摘されていましたが、今日はなぜか五人の職員が出勤していました。」</p> <p>武藤靖人「全部で21名の職員がおりますけれども21名全員がここに来るというわけではなく、現在であれば持続化給付金のための事務所が都内の別の場所にございますので、そちらの方に出勤しております。」</p> <p>"ナレ「持続化給付金の業務を行う場所は他にもあり、ここでは主に職員の労務管理などを行っているといえます。」</p> <p>平野健司（サービスデザイン推進協議会業務執行理事）「7月末にご契約いただいたあと、今不休で仕事をしている、と。」</p> <p>ナレ「不休で業務にあたっているとしているサービス協議会、しかし通常2週間程度で入金されるはずの給付金が中々手元に届かないケースが相次いでいると言います。去年自宅でマッサージ店を開業した花谷さん。受付が</p> 		

始まった先月1日に申請しましたが二週間経っても入金がなく、コールセンターに連絡をしました。しかし。」
花谷静香（持続化給付金を申請）「20回以内につながるときもありますけれども、大体3、40分ずっとリダイヤルし続けて掛かる感じなので、審査のテーブルに乗ってますよ、もうすぐ見ますよという状況なのかわからない、で、コールセンターの方もそれがわからない。」

"ナレ「コールセンターに問い合わせても入金がない理由はわかりませんでした。そして、申請からおよそ1ヶ月、ようやく書類の不備を知らせる通知がきたのです、その後修正を済ませて今日やっと給付金が入金されました。早速花谷さんは支払いが滞っていた広告費などの払込へ。」

花谷静香「とりあえず支払いができたのでちょっとホッとしました。やっとここから少し動き出せるのが少し嬉しい反面みんなが心配です。他の人が心配でしょうがないです。」

ナレ「サービス協議会は適切に業務を行っているのか、今日の国会でも追及されました。」

"枝野幸男（立憲民主党代表）「2週間程度でちゃんと処理をして入金させろというのはこれ契約の条件じゃなかったんですか。」

梶山弘志（経産相）「あの提案書の中で2週間程度という目安が書かれておりました。」

枝野幸男「これだけ大きく遅れていて、しかも一ヶ月近くに渡って音沙汰なし、順番を理由もわからず飛び越されている、これ、この電通ダミー法人の契約不履行じゃないですか。」

委員長「梶山経済産業大臣。」

梶山弘志「給付の期間につきましてはあくまでも見通し、そして目安ということであります。」

"ナレ「では、持続化給付金の事業はどういった経緯でサービス協議会に委託されたのでしょうか、昨日まで代表理事を務めていたマーケティングの研究者である笠原氏は先週、私達の取材に対して。」

村瀬健介「持続化給付金の事業を受託することになった経緯というのはどういうことだったのでしょうかあ k。」

笠原英一（サービスデザイン推進協議会代表理事、当時）「4月の時点で一応この受託するということを事後的に私は聞いているんです。」

村瀬健介「持続化給付金事業の責任を自分は負っているんだという自覚はお持ちですか。」

笠原英一「これね、あの、私はすみません、飾りです。」

村瀬健介「報酬もうけていらっしやらないということですか。」

笠原英一「全く無いですよ、これね本業でなくて社会のボランティアだと思ってやったんです。」

ナレ「笠原氏は自身の立場を飾りと称し、事業を請け負ったことも事後に承認したと話しました。昨日、サービス協議会は初めて会見を開き新体制を発表、。代表理事には電通グループの役員らが就任し関係する企業らが表に立った格好です。会見では電通が直接経産省から仕事を受けない理由について、こう説明。」

"平川健司「やっぱり公金の取扱いというところの、非常に慎重を期しますし、そこの中立性とあるいは非営利性というところも含めてこの体制が妥当なのではないかと、。」

ナレ「強調したのは中立性、しかし野党はその中立性に疑問を呈しました。」

大串博志（立憲民主党衆院議員）「入札の経緯からしてどうもやっぱりおかしいと思うんです。」

ナレ「問題視されたのは入札の公募前に行われた経産省による事前ヒアリング。今回入札に参加したのはサービス協議会とデロイトトーマツの2社です。それぞれ2度ヒアリングを行っていますが、サービス協議会のヒアリングは2回とも面会だったのに対して、デロイトの一回は電話だったのです、さらにサービス協議会のヒアリン

グには電通も参加していました。」

"大串博志「電話だけなんですよね、呼んではいらっしやらないんです。明らかに差がある、これじゃ出来レースじゃないかという気がしているんですよ。権力に近い人が優遇される、この流れの一環じゃないですか、いかがですかどう思われます、総理。」

梶山弘志「デロイトにもしっかりとした情報を流しておりまして、ただこれ機微な情報はございません。同等な情報を流している。」

委員長「大串、あ、内閣総理大臣安倍晋三くん。」

安倍総理「全く的はずれです。」 "

"ナレ「さらに、公募を巡っては不自然な動きも、こちらは持続化給付金のホームページ。ネット上の住所を示すドメインは『jizokuka-kyufu.jp』となっています。問題はこのドメインがいつ取られたのかです。サービス協議会が取得したのは4月6日、これは国が入札の公募を始めた2日前に当たります、つまり落札できる前提でドメインを事前に取得したのではないか、そんな疑問もわきます。これについて経産省は。」

経産省「持続化給付金という名称は既に世の中に広まっていた。」

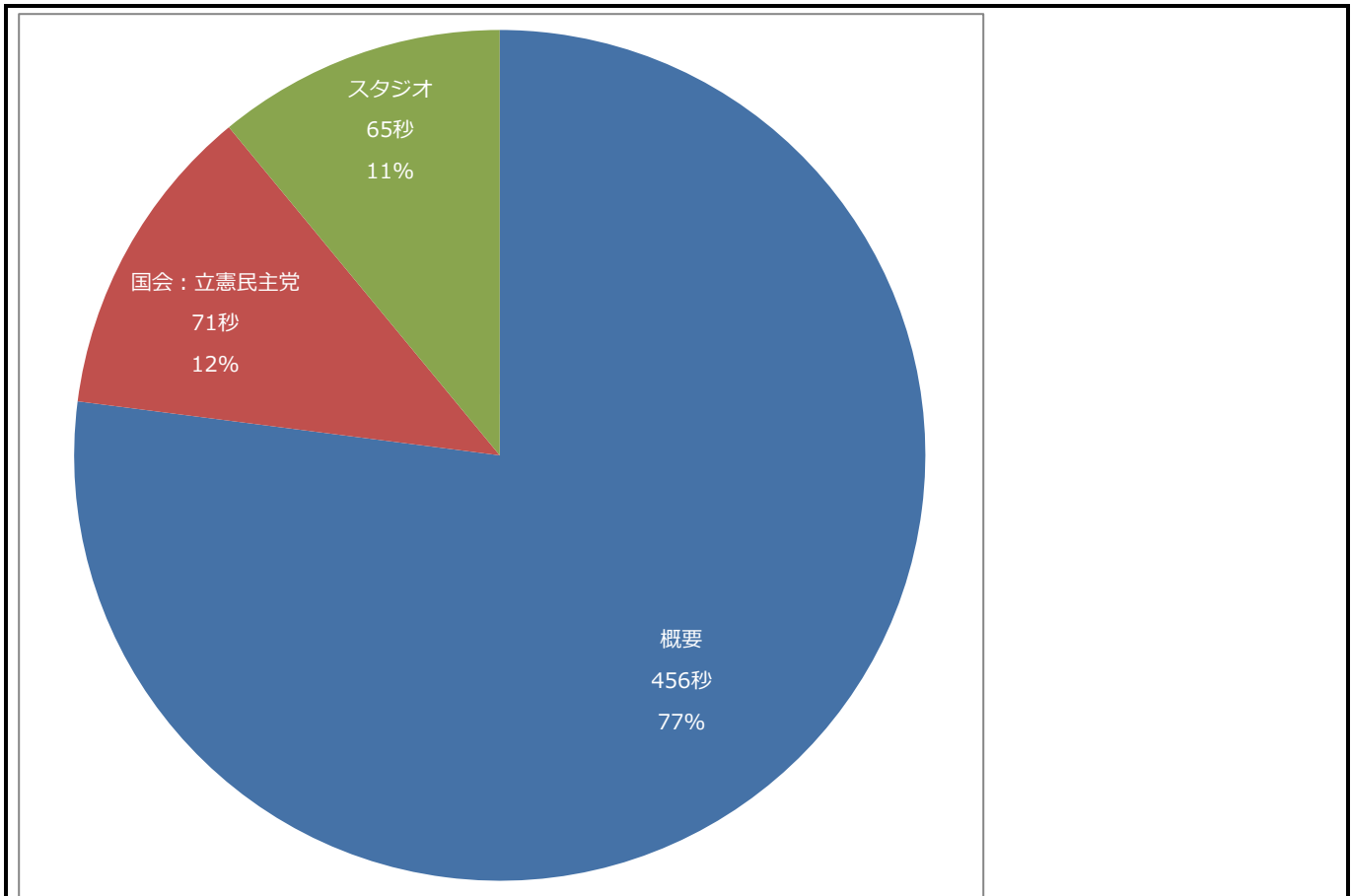
ナレ「と、落札が事前に決まっていたことはないとしています。会期末が17日に迫る中、巨額の公金が使われる事業の実態解明はどこまで進むのでしょうか。」 "

このVTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「サービス協議会の業務が適切に行われているのかということに加えて、その契約の経緯には星さん、特別扱いがあったのではないかという疑念がまた浮かび上がっていますね。」

星浩「はい、今日の予算委員会でね、こんなやり取りがあったんですね。野党議員がですね、権力に近い人が優遇される流れの一環じゃないんですかだと質問したら安倍総理は全く的外れです、と切り捨てたんですけども、しかしよく考えてみると例えば森友事件ではですね、その昭恵夫人と懇意だった学校法人が国有地の払い下げ、格安で受けていますよね。それから桜を見る会の際は安倍総理の後援会800人優先的に招待されたということもあって今回の経緯を見るとやはり電通は特別扱いじゃないかという疑念が生じるのもある意味では当然のことだと思うんですね。安倍総理はまあ一連の疑惑の時に丁寧に説明すると何度も言ってきたわけですから、的外れと切り捨てるのではなくて、丁寧に説明してもらわないと困りますね。」 "

このトピックについて当てられた時間は592秒で時間配分及び比率は以下の通りであった。



放送法上の評価については他の放送日との比較が必要と考えられる。

・横田早紀江さん一家の会見：結論→特に問題なし

小川キャスターの「先週金曜、拉致被害者、横田めぐみさんの父、横田滋さんがなくなりました。今日、妻の早紀江さんを始め、ご家族が会見を行いまして、何年経っても必ず取り戻すと拉致問題の解決への決意を語りました。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"横田早紀江さん「なんにも思い残すことがないほど、全身全霊を打ち込んで、主人は頑張ったと思っています。」
ナレ「北朝鮮に拉致された娘、横田めぐみさんを取り戻そうと二人三脚で戦ってきた滋さんと早紀江さん。体調を崩し、2年前から入院している間も滋さんは一切弱音を吐かなかったと言います。」

横田早紀江さん「もう弱ってきたときにですね、あの、看護師さんがあの、気になって、何でもいいから声をかけてあげて下さいと大きな声をかけてあげてくださいとおっしゃったので、『お父さん、天国に行けるんだからね、』と言いましたね、それで『気持ちよくね、眠って下さい、私が今度行くときは忘れないで待っててね』って大きな声で言ったらちょっと高片一方の目をちょっと開けてですね、ちょっと薄っすらと涙を浮かべたような感じですが安らかに、すごく本当に静かない顔で。」

"ナレ「そして滋さんは本当に良い父親だったと振り返ります。」

横田早紀江さん「子供が大好きで本当に大事に大事にして子供のことばかり考えて、家族全部で、いろいろなところを旅行して。」

ナレ「棺には最後の家族旅行で撮っためぐみさんの写真が滋さんの胸におこあれ大好きだったという日本酒も一緒に納められたそうです。」

横田滋さん（2002年9月）「我々は必ずしもこの死亡ということ信じることができません。」 "

"ナレ「1977年、13歳の時に北朝鮮に拉致されためぐみさん、2002年には拉致被害者5人が帰国しますがめぐみさんは死亡したと発表され、その後北朝鮮側から渡された遺骨が別人のものとわかりました。」

横田滋さん（2004年）「拉致はまだ解決したわけではありません、これからが本当の戦いです。」

ナレ「被害者家族の先頭に立ち戦ってきた滋さん。」

拓也さん（横田めぐみさんの弟）「本当に正直者で真面目で優しくて、とても強い大人であり、父親であったと。金正日が許せないとボコボコにしてやりたいといったようなことを父にお酒を飲みながら話したことがあるが、珍しく父はその時にそんなものでは済まされない、普段怒りの表情を見せない父はきっと私達以上の何倍も何十倍も実は怒りにきていて、でも姉の救出を最優先にするためにいつも戦ってきていたんだろう。と。」

ナレ「早紀江さんたちは被害者の救出活動を続けていくと、強い気持ちを語りました。」

横田早紀江さん「最後に主人に話をした時に、これからも絶対に頑張るからね、大丈夫だから、何の積物なく40何年間もこんな目に合わされているというこのことを本当にあの日本の国が放置しておかないように、何年経っても時間が経っても取り戻すというように他の方もみんな一緒に私は体モダンだによ割ってきますのでどこまで頑張れるかはわかりませんが力のある限り子どもたちの力を借りながら頑張りたいと思っております。」 "

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「星さん、今日の会見道お聞きになりましたか。」

星浩「そうですね、滋さん、何度か話す機会があったんですけども、日本酒の話なんかを楽しそうにしていたのを覚えておるんですけどもやっぱりこれ、拉致問題どうするんだというのを我々、これ真剣に考えていく必要があると思うんですね、そのめぐみさんを含めて被害者の方々の帰国を実現する、これ当然のことなんですね、この拉致問題というのは犯罪なんですね。で、金正日総書記も犯罪なんだというのを認めているわけで、日本は犯罪なんだからちゃんと日本の担当者、専門家を入れて、調査をさせると北朝鮮に強く迫る必要があると思うんですね、これ日本の問題ですので、誰、アメリカも助けてくれませんので、この問題は日本が主体的に国際社会に強く訴えて解決をするという覚悟を保つ必要があると思いますね。」 "

このトピックについて当てられた時間は322秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・北朝鮮が南北通信線を遮断へ：結論→特に問題なし

北朝鮮の動向について以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。

"朝鮮中央テレビ「南朝鮮（韓国）の連中との一切の接触の場を完全に封鎖し浮揚なものをなくすことにした、第1段階の行動だ。」

ナレ「北朝鮮の国営メディアは今日正午で、朝鮮労働党の本部と韓国大統領府を結ぶ直通ラインなど韓国とのすべての連絡ルートを遮断すると報じました。韓国の脱北者団体が金正恩体制を批判するビラを飛ばしたことへの対抗措置で、正恩氏の妹の金与正氏らが指示したということです。」 "

このトピックについて当てられた時間は35秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・クロージング：結論→特に問題なし

番組のクロージングでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられた。

"小川彩佳「香港で大規模デモ、100万人デモが起きてから今日でちょうど一年なんですよ。」

星浩「中国からの締め付けが非常に強まっているんですけども、ここに来て日本の国会議員の中にもですね、香港の民主化運動と連帯しようという動きが出ているのはちょっと新しい動きかなと思いますね。」

小川彩佳「はい、今日も1000人ほどが集まってデモが行われたということです。」 "

このシーンに当てられた時間は29秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・持続化給付金

この報道では今回の給付金事業のみが取り上げられていたが、政府による民間への委託事業というのは山ほどあるわけで、今回はそのなかの一件に過ぎない。全体として委託事業がどういう企業に委託されていて、再委託や再々委託などが他の案件ではどの様になっているのか、ということも取り上げなければ、今回の問題の全容というのは見えないだろう。

メディアとしても今回の一件ばかりをクローズアップするのではなくて他の案件がどうなのかであるとか、他の案件と比べて今回の件がどうなのか、という森を見て木を見るような報道をするべきであって、木を見て森を見ない報道にならないよう心がけるべきであろう。

・横田早紀江さん一家の会見

スタジオで星キャスターが「滋さん、何度か話す機会があったんですけども、日本酒の話なんかを楽しそうにしていたのを覚えておるんですけどもやっぱりこれ、拉致問題どうするんだというのを我々、これ真剣に考えていく必要があると思うんですね、そのめぐみさんを含めて被害者の方々の帰国を実現する、これ当然のことなんですよ、この拉致問題というのは犯罪なんですよ。で、金正日総書記も犯罪なんだというのを認めているわけで、日本は犯罪なんだからちゃんと日本の担当者、専門家を入れて、調査をさせると北朝鮮に強く迫る必要があると思うんですね、これ日本の問題ですので、誰、アメリカも助けてくれませんので、この問題は日本が主体的に国際社会に強く訴えて解決をするという覚悟を保つ必要があると思いますね。」とコメントしていた。

唯一の同盟国であるアメリカとの緊密な連携によって解決するというのであればまだしも、日本にとって唯一の同盟国であるアメリカすら助けてくれない問題について「日本が主体的に国際社会に強く訴える」ことで解決できるというのは些か楽観的に過ぎやしないだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月10日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：持続化給付金、トランプ大統領とエスパー国防長官、河井夫妻、香港問題 国家公務員試験の申込状況、東京オリンピック		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・東京で新規感染者が18人 ・コロナ禍の夏 ・第2波へ備え ・海外も経済再開 ・スウェーデンの独自路線 ・センバツ代表32校が甲子園で交流試合 ・持続化給付金 ・トランプ大統領とエスパー国防長官 ・河井夫妻 ・香港問題 ・国家公務員試験の申込状況 ・ソフトバンク孫社長の語る新型コロナ ・スポーツ報道 ・東京オリンピック ・天気予報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> ・持続化給付金：結論→他の放送日との比較が必要 小川キャスターの「さて変わりました、今日もまた新たな焦点がでてきています、持続化給付金をめぐるこちららの問題です。」とのコメント及び、山本キャスターの「支給業務を委託された団体は昨日、事務所の内部を公開して、業務をきちんと行っていると説明しましたが、今日野党議員が再び事務所を訪れてみると状況が違っていたようです。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。 <p style="color: red;">"警備員「今日、今、外出されておりました。ビルのオーナーから許可ってもらっていますかね、撮影とかの。」</p> <p style="color: red;">ナレ「オフィスはまたもや人気がありませんでした。経済産業省から持続化給付金事業を受託し、その殆どを電通に再委託しているサービスデザイン推進協議会です。」</p> <p style="color: red;">村瀬健介（報告）「まっくらですね。」</p> <p style="color: red;">ナレ「一週間前、私達が訪ねたときには誰もいませんでしたが。昨日事務所内を報道陣に公開、これまでリモートワークをしていたが、事務所の使用を再開したと説明していました。」</p> <p style="color: red;">記者「資料だったり、荷物が少ないかと思うんですけども。」</p> <p style="color: red;">武藤靖人（サービスデザイン推進協議会広報担当理事）「ペーパーレスをかなり推進しております、ですので資料</p>		

放送法遵守を求める視聴者の会

などはすべてクラウドに上がっておりますので。」

ナレ「ところが今日、野党議員が尋ねると。」

野党議員「ご挨拶に伺ったんですけれども。」

警備員「ちょっと今外出中。」

野党議員「何時に戻られますか。」

警備員「ちょっと私どもの方には情報が降りてきていない。」

ナレ「今日は、誰もいないというのです。」

野党議員「午前中は何人いらっしゃったんですか。」

警備員「何人ですかね、ちょっとわかりませんね。」

野党議員「午前中はコられたんですか。」

警備員「午前中、そこもわかりませんね。」 "

ナレ「給付金事業を電通に再委託し、およそ 20 億円が入るサービスデザイン推進協議会、実態が不透明ではないかとの疑念は払拭できるのでしょうか。」

玉木雄一郎（国民民主党代表）「もうなかなか届かない入らない振り込まれないという話が未だに来ているんですね。」

ナレ「2 週間で入金されると歌っていた持続化給付金、申請開始直後の 5 月の 1 日と 2 日に申請していた人のうち、糸満件以上が未だに振り込まれていません。」

"玉木雄一郎「元に給付の遅れによって、もう倒産したり、廃業したりする、そういう人が出てくればこれは明確に人災です、総理、責任をお感じになりますか。」

安倍総理「残念ながら支援が届いていないという現状もご指摘のような現状もあるんだろうなと思います。」 "

ナレ「野党側は再委託や外注を繰り返すことで実態が見えづらくなり、税金の使途が不明瞭になることを問題視しています。サービス協議会が電通に再委託後、その電通は 5 つの子会社に外注、そしてその子会社がさらに外注をしているのですが。」

"玉木雄一郎「その更に先に大日本印刷のさらに先に DNP データテクノロジーというのがあって、DNP データテクノロジーというところが実際に仕事をされているということは大臣ご存知でしたか。」

梶山弘志（経済産業大臣「大日本印刷の崎の事業者については初めて聞きました。」 "

ナレ「初めて聞いたという梶山大臣、昨日も。」

"大串博志（立憲民主党幹事長代理）「電通から受け取ったお金のほぼ全てを外注して使っているんです、ほぼ全てですよ。ほぼ全てですよ、全部ですよ。こうやって全部丸投げ体制になっていることを経産大臣ご存知でしたか。」

梶山弘志「想定はしてございましたけれどもこの名称については存じ上げませんでした。」 "

"ナレ「事業の全体像を知らない経産省、」

原口一博（国民民主党国対委員長）「何次元下請けまでやっているんですか。私達が確認したところ 8 次元下請けくらいまで確認しているんですけれども。DNP データテクノロジーさんはどこからの再委託でしょうか、あるいは外注でしょうか」

経産省の担当者「えーっとすみません、いまわたくしがそのこたえをもちあわせているわけではございませんの

で、大変申し訳ございません。」

ナレ「更に今日は新たに、こんなやり取りも。」

原ロ一博「中小企業庁長官長谷川榮一氏が本日付で顧問に就任することをご報告いたしますと、これはテーオーダブリューさんの公式ページから持ってきたものなんですね。」

ナレ「野党側が指摘した長谷川榮一氏といえば。」

長谷川榮一（首相補佐官、2月29日）「あのちょっと予定した時間がだいぶ過ぎておりますので、今回はこれでやめさせていただきます。ありがとうございます。」

記者「ちゃんと質問に答えられていません。」

ナレ「元中小企業庁長官で現在は総理補佐官です、その長谷川氏が株式会社テー・オー・ダブリューの顧問だったことがわかりました、この会社からサービス協議会に3名が出稿、電通の子会社の外注先でもあります。テー・オー・ダブリューは今夜、JNNの取材に対し。」

テー・オー・ダブリュー（JNNの取材に対して）「長谷川榮一さんには平成22年10月から24年12月まで顧問をお願いしておりました。ご退任いただいたあとは当社との関係はなくなっております。」

ナレ「昨日安倍総理はこう答えていました。」

"大串博志「私は出来レースじゃないかという気がしているんですよ。権力に近い人、が、優遇される、この流れの一環じゃないですか。」

安倍総理「全く、的外れです。」

ナレ「給付事業の全体像が見えない中、今日、第二次補正予算案は衆議院を通過しました。」

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

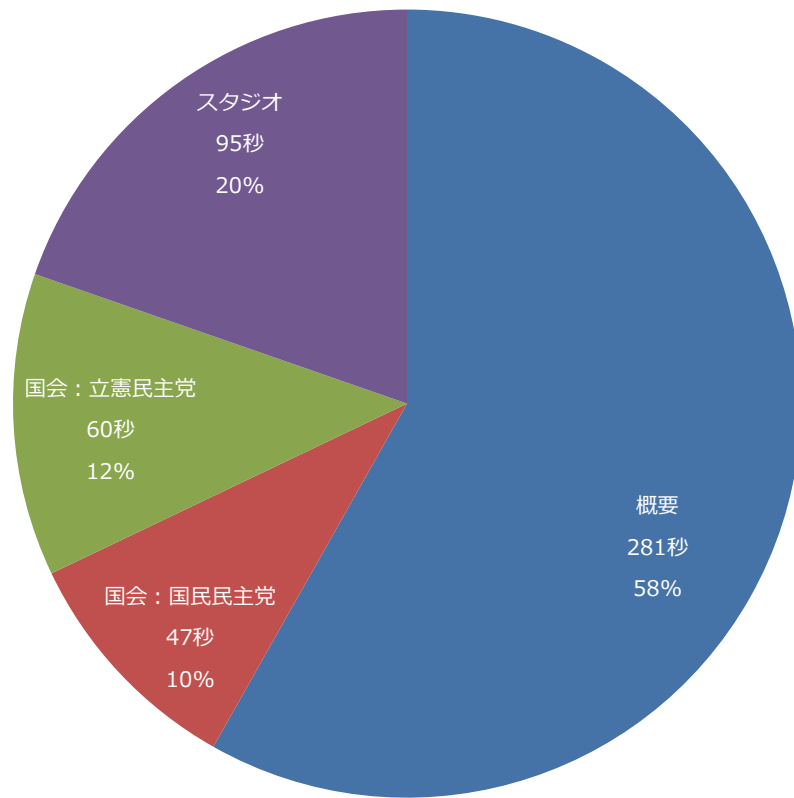
"小川彩佳「権力に近い人が優遇されるという流れなのではと指摘されたのに対して、昨日、総理は全く的外れですと一蹴されていましたが教祖の総理補佐官の長谷川氏が業務を委託された会社の顧問を務めていたということがわかりました。この長谷川さんというのは星さん、どういう方なのでしょう。」

星浩「はい、あの、経産省出身で第一次安倍政権のときにも内閣広報官をやっている、その後今井補佐官と一緒に安倍さんの側近中の側近、経産省人脈の中心を担ってきたわけですね。」

小川彩佳「総理にとっては格さん、助さん格さんみたいな存在。」

星浩「まあ安倍総理の周辺にいる人がですね、関わっていた企業、その企業が国の企業を受注するという構図ですよね、特別扱いが本当になかったのかどうかですね、本当に詳細に調べて報告してもらいたいですね、一方私も給付金問題について政府高官に取材を試みましたがこんなこと言ってましたね、再委託や再々委託について経産省は全くチェックしていなかったんだ、と、かなりずさんな対応だということを認めておられて、再々委託などをすれば、その度事務経費などもかかるわけですから税金の無駄遣いが本当になかったのかどうか、ここについても詳細に調べて国会に報告してもらいたいですね。」

このトピックについて当てられた時間は303秒で、時間配分及び比率は以下の通りであった。



放送法上の評価のためには他の放送日との比較が必要と考えられる。

・トランプ大統領とエスパー国防長官：結論→特に問題なし

山本キャスターの「アメリカ各地に広がる抗議デモへの対応をめぐりトランプ大統領が一時エスパー国防長官の解任を検討していたと米メディアが報じました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"ナレ「ウォールストリート・ジャーナル紙は 9 日、関係者の話として、トランプ大統領が全米に広がる抗議デモを制圧するため連邦軍を動員しようとした自身の考えに反対したエスパー国防長官に激怒し、解任しようとしていたと報じました。ただ、ポンペオ国務長官らに反対されたため、思いとどまったと伝えています。エスパー氏も連邦軍の役割を巡ってトランプ氏との考え方の違いに不満をつのらせ辞表の準備を始めていたということです。また、ニューヨーク州で 4 日抗議デモに参加していた 75 歳の男性が警察官に突き飛ばされ重体となった事件。トランプ大統領はツイッターで、

トランプ大統領 (Twitter) 「私も見たが彼は押されたよりも激しく転んでいた。仕組まれていたのか？」

ナレ「男性がわざと大げさに倒れたとの可能性があるとの見方を示しました。この投稿に対し、ニューヨーク州のクオモ知事は彼の頭から流れた血を演出だと思うのか、と激しく避難し、トランプ氏は謝罪すべきだ、と強調しました。」"

このトピックについて当てられた時間は 98 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・河井夫妻：結論→特に問題なし

ナレーションによって「自民党、河井案里参議院議員の去年の選挙を巡って河井議員夫妻が選挙前に地方議員などおよそ 100 人に合わせて 2000 万円を超える金を配ったことが関係者の話でわかりました、案里議員は昨日、買収を否定しましたが、検察は夫妻の刑事責任を追求する見通しで 17 日の国会閉会以降の立件に向け詰め捜査をしています。」とのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 34 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・香港問題：結論→特に問題なし

香港問題について以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"ナレ「香港への国家安全法の導入に対する懸念の発信を G7 の枠組みで目指すことについて安倍総理は今日、国会で日本がリードしていきたいと主体的に取り組む考えを示しました。しかし、この発言に中国がすぐさま反発しました。」

華春瑩（中国外務省報道官）「(香港問題は)完全に中国の内政であり、いかなる外国も干渉する権利はない。」

ナレ「中国外務省の華春瑩報道官はこう強調した上で、関連の報道に留意している、既に日本側に重大な懸念を伝えたと明らかにしています。」

このトピックについて当てられた時間は 38 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・国家公務員試験の申込状況：結論→特に問題なし

ナレーションによって「今年度実施する国家公務員試験の申込状況が発表され、総合職のいわゆるキャリア官僚の志望者が過去最小となりました。申込人数は前年度から 564 人減って 1 万 6730 人となり 4 年連続で減少しています、一方女性の志望者は 6373 人で過去最高となりました。」とのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・東京オリンピック：結論→特に問題なし

東京オリンピックについて以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

山本恵里伽「東京オリンピック/パラリンピックを巡って IOC と日本の組織委員会は先程大会の簡素化について合意し、組織委員会は本番に向けたロードマップを好評しました、日本時間の今日夜におこなわれた IOC 理事会では来年夏の東京大会について追加経費の削減や新型コロナウイルスの感染防止に対応するため IOC と組織委員会が簡素な大会とするという原則で合意しました、各国のオリンピック委員会や協議連盟などに観客を除く全ての大会関係者について参加者の削減を要請するほか、聖火リレーを含む関連したイベントの見直しを行うなどすべての分野を対象に効率化とコスト削減を検討していくということです。」

"森喜朗（大会組織委員会会長）「従来のような派手な華美なお祭り騒ぎ的なことが果たして多くの人々に共感を得られるだろうかということもやはり考えておかなければならん観点だと思うんです。」

ナレ「また組織委員会は新たにロードマップを公表し、来月までに競技日程や会場を確定し、9 月頃から感染防止策について具体的な検討を始めることを明らかにしました。」

このトピックについて当てられた時間は 88 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

NEWS23 週刊報告 詳細版

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・ 香港問題

常々、自由主義、市場経済及び法の支配を基調とする国際秩序を守ると主張している安倍総理だからこそ、安倍政権が香港問題で国際社会でも主導的な役割を果たすことを期待している。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月11日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：持続化給付金、黒川氏の退職金、国会を止めるな、 アメリカ大統領選挙、マルサの摘発が過去最低に		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京アラート解除 ・持続化給付金 ・黒川氏の退職金 ・国会を止めるな ・アメリカ大統領選挙 ・「黒人の命は20ドルか」弟の訴え ・コロンブス像が抗議の標的に ・「風と共に去りぬ」が配信停止 ・中国武漢市のコロナ遺族が情報隠しで提訴 ・日本が水際緩和とPCR検査義務化 ・八王子市の拳銃自殺の高校生の部屋から実弾50発が見つかる ・マルサの摘発が過去最低に ・大手宅配ピザチェーンが持ち帰りピザの半額セール ・服部克久さん死去 ・コロナ時代の音楽 ・スポーツ報道 ・【速報】詐欺の疑いで男3人を逮捕 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続化給付金：結論→他の放送日との比較が必要 <p>小川キャスターの「来週閉会となってしまうのでしょうか国会では最終盤の攻防が始まっています。」とのコメント、山本キャスターの「連日、追及が続くコロナ関連の給付金の問題、今日、新たに取り上げられた前田ハウスとは。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>"蓮舫（立憲民主党副代表）「こんな団体に大切な税金を渡して持続化給付金いつまでもスピード感を持って届いていない、適正なんですか、総理。」</p> <p>安倍総理「決してそこで中間にはいつている業者がそれを懐に入れるということではまったくないということでございます。」"</p> <p>ナレ「持続化給付金の事業を経産省から委託されたサービスデザイン推進協議会、協議会はそのほとんどを電通に再委託、電通は子会社に外注、さらに外注、事業の全体像が見えず、税金の使途が不明朗だと追求を受けてい</p>		

ます。さらに今日はこんなやり取りが。」

小西洋之（野党会派参院議員）「前田ハウスの名前は自分でつけたのでしょうか。」

ナレ「前田ハウスとは。」

前田泰宏（中小企業庁長官）「私がつけた名前ではございません。私のあの知人がつけた名前でございます。」

ナレ「中小企業庁の前田長官、持続化給付金事業をサービス協議会に委託した責任者です。」

"蓮舫「前田ハウス in その音楽祭、この前田ハウス、参加にあたっての応募要件が細かく書いてあるんですけども、これは事実ですか。」

前田泰宏「あの、事実でございます。」 "

"ナレ「今日発売の週刊文春によると前田氏は 2017 年から度々アメリカテキサスに視察に訪れ、通称前田ハウスと呼ばれるシェアハウスに宿泊、そこでパーティを開いていました、そこに参加していたとされるのが。」

早川健司（サービスデザイン推進協議会業務執行理事）「持続化推進事業における執行責任者を務めております平川健司でございます。」

ナレ「渦中のサービス協議会の業務執行理事で、電通の元社員の平川健司氏です。平川氏も参加したとされる前田ハウスでのパーティについて問われた前田長官は。」 "

"前田泰宏「そこです、パーティを夜してですね。その毎日ですね毎日関係者の意見交換はですね、そこでやっていたということでございます。」

蓮舫「平川さんはどこで接触したんですか。」

前田泰宏「パーティの席でもですね、一度だと思わうんですけども、参加をされたんじゃないかなという記憶がございます。」 "

ナレ「前田ハウスで平川氏と会っていたことを認めた前田長官、給付金という公共事業の委託先の責任者との接触に問題がないのかと追及が続きます。」

"蓮舫「国家公務員倫理法、職務執行の公正さに対する国民の疑惑や不信を招く行為は絶対にしていないと言えませぬ。」

前田泰宏「そういう行為をしていないと威風に認識をしております。」 "

ナレ「サービス協議会は 2016 年の設立以来、経産省からこれまで 14 の事業を 1577 億円で受託しています、しかもそのうち 9 事業が電通グループに再委託されているのです。」

"蓮舫「いつからどの程度の関係ですか。」

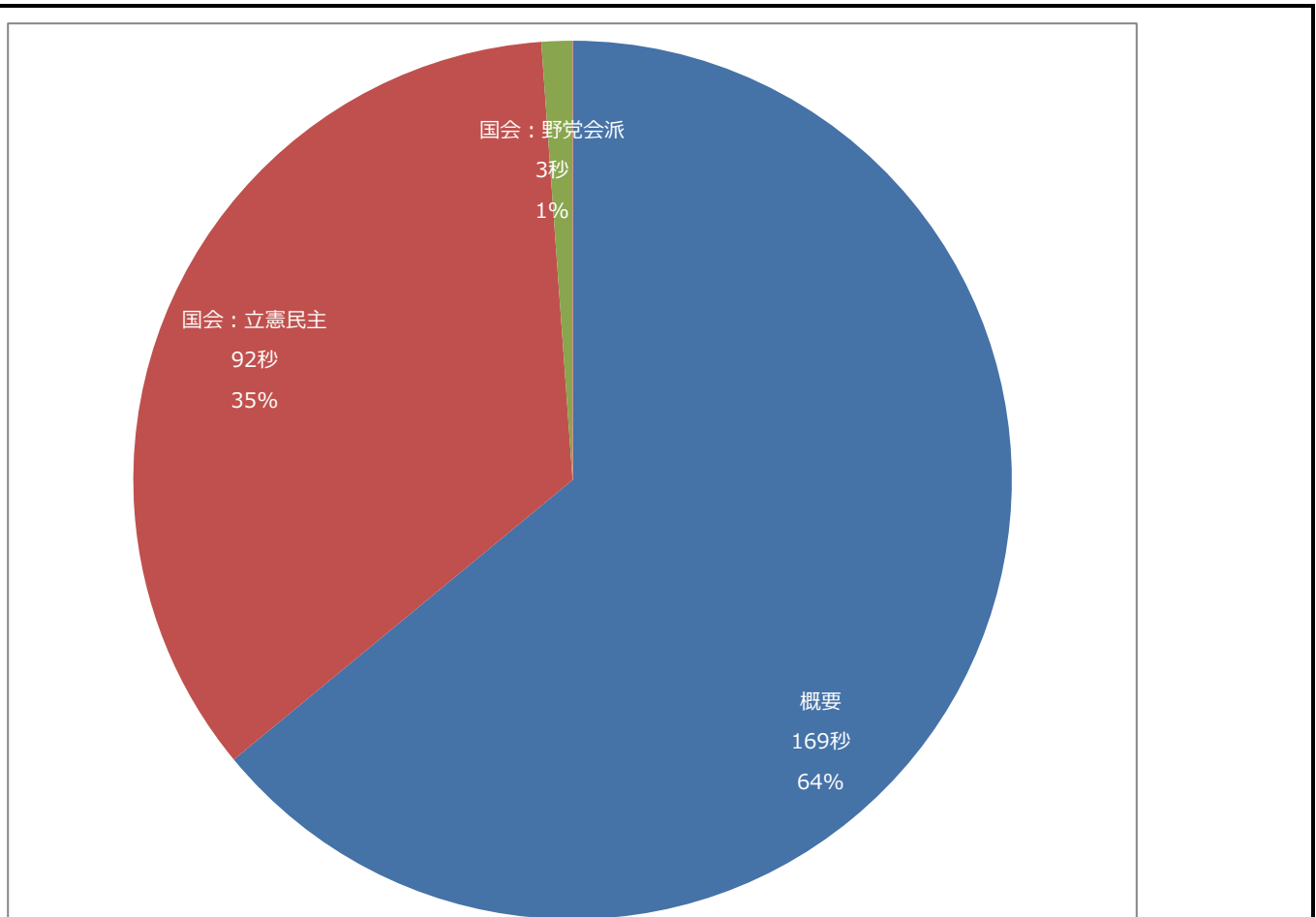
前田泰宏「そんなに親しい方ではないということございまして、いえ、あれ、ということでございます。」

蓮舫「半分以上が電通に流れている。これ、ちょっと全部点検してもらえませんか、本当に適切な再委託、再々委託でしたか。」

前田泰宏「どれもルールに従いまして、公正に手続きを終えられたものと認識しております。」 "

ナレ「振り込みまで 2 週間程度を謳っていた持続化給付金。申請が開始された 5 月 1 日に申請したおよそ 5000 人が未だに振り込まれていません。」

このトピックについて当てられた時間は 264 秒で、時間配分及び比率は以下の通りであった。



放送法上は他の放送日との比較が必要と考えられるものであった。

・黒川氏の退職金：結論→他の放送日との比較が必要

ナレ「一ヶ月以上経っても振り込まれない給付金がある一方で、一ヶ月以内にきちんと支払われることになっているのが巨額の退職金です。」

"辻元清美（立憲民主党幹事長代行）「自粛中ですよ、破ってかけ麻雀しても5900万円程度、ポーンと振り込まれる、これは世の中の人から見たら、子供が見ても不公平な世の中やと、誰でも思うんじゃないですか、と聞いているんです、いかがですか。」

安倍総理「黒川氏の退職手当についてはですね、今後法務省、検察庁において法令に従って対応するものと承知をしております。」

ナレ「賭け麻雀が発覚して辞職をした東京高検の黒川前検事長、およそ5900万円の退職金が来週中にも支払われると見られているのです。黒川氏は懲戒処分ではなく、より軽い訓告にとどまったため、懲戒に伴う退職金の減額はありませんでした。」

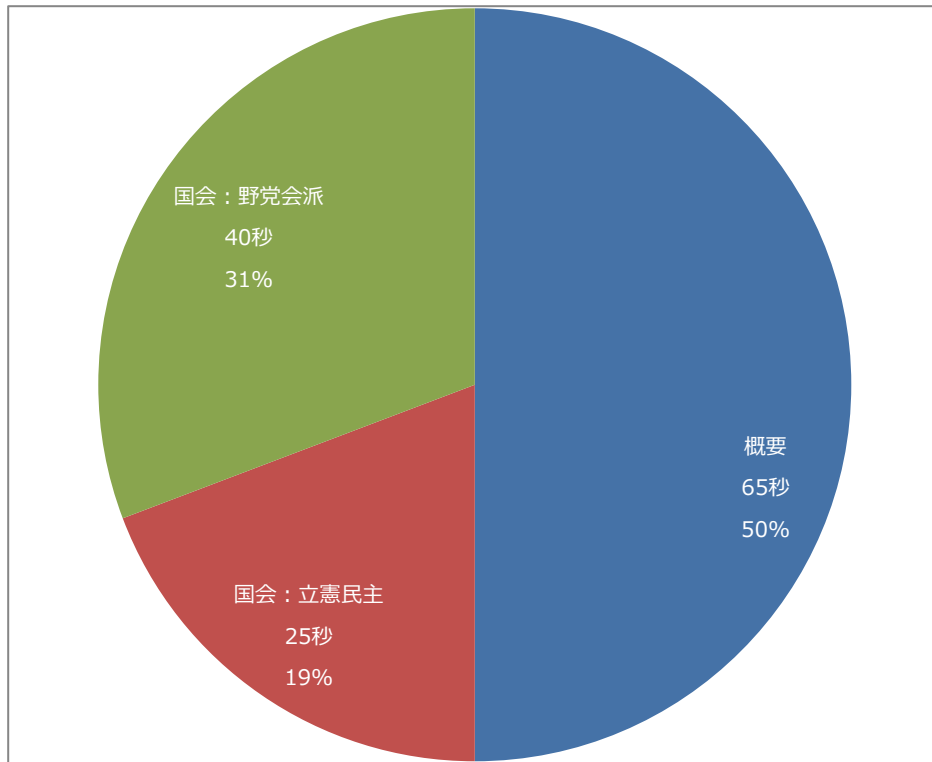
"小西洋之（野党会派参院議員）「内閣を欺き、刑事司法を預かる最高責任者が犯罪行為を犯し、これで懲戒処分になぜならないのですか。検事長が懲戒処分に当たるようなことをしたとき、安倍総理の責任で黒川検事長の5900万円の退職金の支払いを差し止めることができるんですよ、それを差し止める処分をすると国民に対して

約束していただけますか。」

安倍総理「訓告という処分が決まっている中においてですね、私がそれを懲戒処分ということを前提に処分を行うということではできないというでございます、賭博行為、犯罪であるかどうかはこれはまさに個別の案件で、これは検察庁において操作するかどうか判断するものであろう、私がここで判断するべきではない。」

ナレ「自らは判断しないとかわす安倍総理。議論が深まらない課題や問題も多い中、国会は来週中にも閉会する予定です。」

このトピックについて当てられた時間は 130 秒で時間配分及び比率は以下の通りであった。



放送法上は他の放送日との比較が必要と考えられるものだった。

- ・国会を止めるな：結論→他の放送日との比較が必要

国会会期について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「こうした中、野党が訴えるのが。」

大串博志（立憲民主党幹事長代理）「国会を止めるな。」

今井雅人（「立国社」会派衆院議員）「この国をコロナから守るためにも、国会を止めるな。」

ナレ「野党はコロナ対策でまだまだ審議が必要だとして国会の延長を求めてきましたが。」

辻元清美「本当はやめたいんですよ。来週閉めるということはもう国会で議論しないで、自分らで好きにやらせてもらいます、と言っていることに等しいですよ。」

安倍総理「会期についてはですね、これはあのいまご承知の通り、会期をどうするかということについてはこれは国会がお決めになることでございます。」

ナレ「国会の延長は国会が決めること、いつものフレーズでかわした安倍総理。これに対し、辻元氏は。」

辻元清美「そしたらですね、憲法53条に則って、衆議院参議院の四分の一の議員が国会の開会要求を出したら、これは内閣が決めるんです。」

ナレ「臨時国会に関する憲法の規定。」

音声「いずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求があれば内閣はその招集を決定しなければならない。」

ナレ「臨時国会の召集は国会ではなく内閣、つまり、安倍総理が決めることだと指摘したのです。」

"辻元清美「憲法の規定ですから、臨時会を開く、ここで約束して下さい。いかがですか、約束して下さい、どうぞ。」

安倍総理「その仮定の質問についてはお答えすることは差し控えさせていただきたいと思います。」

辻元清美「何も仮定の話をしているのではなくて、4分の1の議院の要請があれば憲法に従って臨時会を開きますね、と問うているだけで、何も仮定の話ではないですよ。総理、憲法憲法っていつも言っているじゃないですか。」

安倍総理「あの、憲法に則って対応していくというのは当然のことであろうと、こう思っております。仮定の話というのはまさに4分の1というのがあればというのは仮定の話なんだろうと。」

ナレ「憲法に則って対応すると話した安倍総理、しかし2015年には臨時国会の召集には応じませんでした、さらにモリカケ問題で追及を受けた2017年では招集を3ヶ月以上引き伸ばした上にやっと開いた臨時国会の冒頭に衆議院を解散して審議を行わなかった実績もあります。2017年の引き伸ばしを巡っては野党の国会議員が憲法違反だとして裁判を起こしていました、そして昨日、その判決が出ました。」

"山口和宏裁判長「内閣は合理的期間内に臨時国会を招集する法的義務がある。」

ナレ「那覇地裁は臨時国会の召集は憲法上の義務と判断したのです。」

記者「内閣の決定によっては違憲と評価される余地があるという判断を示しましたが、」

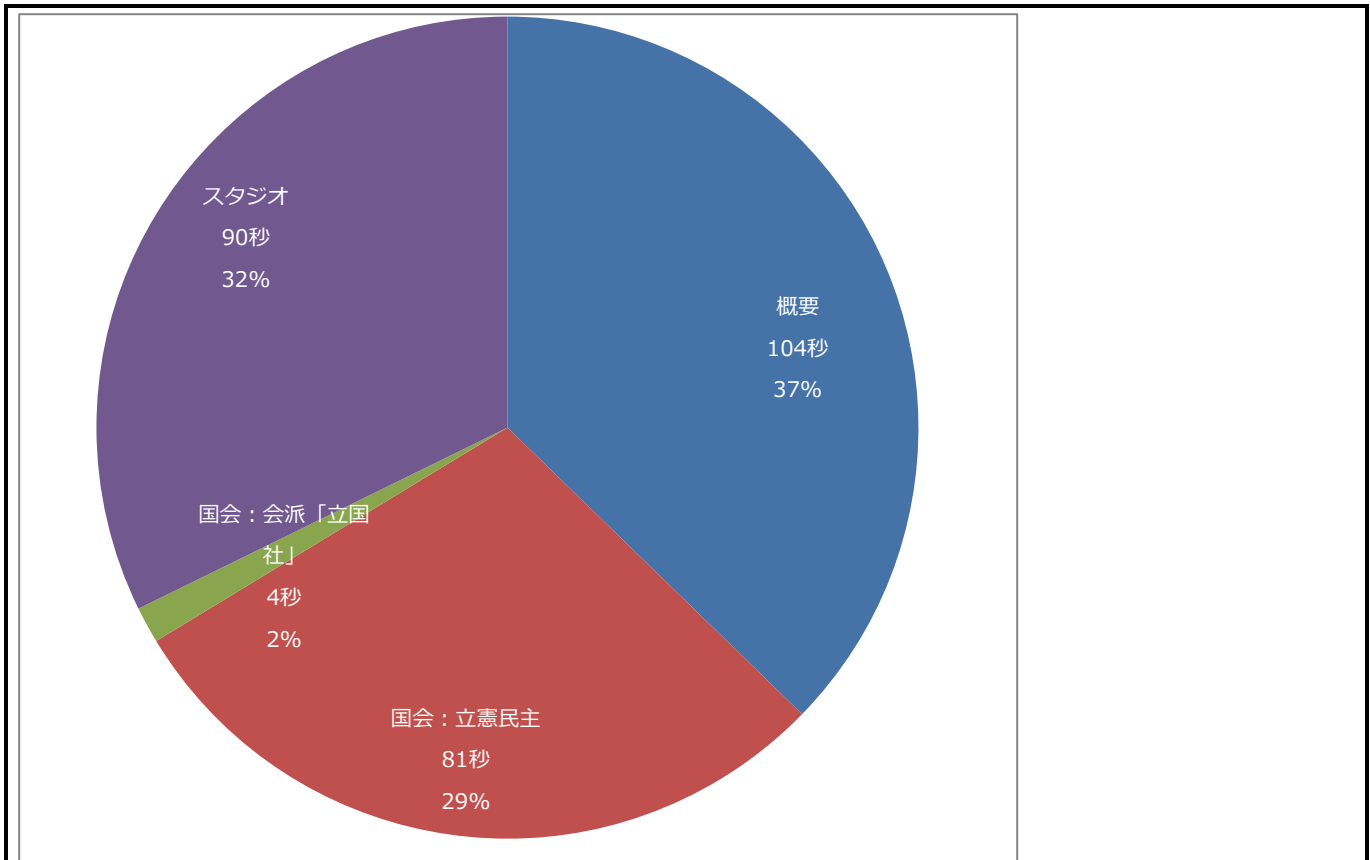
菅義偉官房長官「判決が確定していないので、これ以上のコメントを差し控えたいと思います。」

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられた。

小川彩佳「4分の1以上の議院の求めがあれば内閣は臨時国会を招集しなければならないと憲法にあるにも関わらず、これまで開かれなかったり引き伸ばされたりということがあったと、星さんこれ、憲法の規定が守られてこなかったということですか。」

星浩「そうなんですけれども、53条の規定というのは4分の1以上の要求で招集を決めなければならないとなっているんですけれども、抜け穴がありまして、いつまで招集しなくちゃならないという規定がないんですね、まあその政権側が逆手にとってズルズルと引き伸ばしてきたという、これまでのことなんです、ちなみにですね、自民党がその憲法改正の草案を作っていて、そこにはこういう事が書いてある。内閣は要求があった日から20日以内に臨時国会を召集するということになっていて、ええ自民党の中にも国会の要求は大事なんだ、重視するべきなんだということがあるということをお聞きがわけるわけですね、まあこのコロナ危機の中でデスヨ、私、国会で議論すべきことは山ほどあると思うんですね。その10兆円の予備費をどう使うのか、医療体制をどう整備していくのか、などなど、ですから私、本来なら大幅の会期を延長して議論すべきだと思うんですが、仮にそれができないならですね、臨時国会を速やかに招集して国会は、非常に高い給料2000万円もの高い給料をもらっているわけですから、仕事をしてもらいたいですね。」

このトピックについて当てられた時間は279秒で、時間配分及び比率は以下の通りであった。



・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

山本キャスターの「新型コロナの影響で自粛してきたアメリカ大統領選の大規模な選挙集会についてトランプ大統領は来週から再開することを表明しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"トランプ大統領「オクラホマ州は新型コロナ対策ですばらしい仕事をしてきた。」

ナレ「大統領選挙に向けた支持者集会について来週末から再開としたトランプ大統領、新型コロナの感染拡大受け、自粛してきましたが、黒人差別への抗議デモに対する姿勢が批判されるなどして支持率が下がっているため、挽回を急ぐ狙いがありそうです。」

このトピックについて当てられた時間は 42 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・マルサの摘発が過去最低に：結論→特に問題なし

マルサの摘発状況について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"寺田広紀（国税庁査察局長）「新型コロナウイルスの感染拡大の影響っていうものも少なからず影響したというふうに思っております。」

ナレ「悪質な脱税に目を光らせる国税査察官、いわゆるマルサが昨年度の告発した脱税額はおよそ 93 億円と統計開始後、最低となりました。脱税の手段が複雑化したことに加え、新型コロナの影響もあるということです。」

このトピックについて当てられた時間は 34 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

NEWS23 週刊報告 詳細版

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・国会報道について

議員の所属の際に政党であるとか会派「立国社」であるとか、野党会派という紹介がされるが、これはどういう基準で所属を紹介しているのだろうか。ある議員は所属政党で紹介し、ある議員は所属会派で紹介するのは、わかりにくくないだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月12日
出演者：小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 堤伸輔（報道1930コメンテーター）		
検証テーマ：東京都知事選挙、国会の攻防、普天間基地の移設工事		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京ステップ3初日 ・東京都知事選挙 ・国会の攻防 ・スポーツ報道 ・普天間基地の移設工事 ・はとバスツアーが一部再開 ・マックが駐車場で受取サービスを開始 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都知事選挙：結論→今後の注視が必要 <p>小川キャスターの「その小池都知事なんですけれども、来週告示される都知事選への出馬を今日の夕方表明しました。ポストコロナの選挙戦を展開するということです。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>"小池百合子「今回、二期目に挑戦をするということでバージョンアップをするということをさせていただいて、東京大改革 2.0、東京大改革 2.0。」</p> <p>ナレ「キャッチフレーズを掲げて都知事選への出馬を正式に表明した小池百合子氏。」</p> <p>小池百合子「まず、都民の命を守り、稼ぐ東京の実現でございます。」</p> <p>ナレ「小池氏は都民の命を最優先にしながら国際金融都市として、稼げる東京を目指すとしました。コロナ対策としては。」</p> <p>小池百合子「東京版のCDCを創設をいたしたいと考えております。これは建物という感覚ではなく、むしろ昨日としてCDCを確保していきたいと考えております。」</p> <p>ナレ「PCR検査の強化や、ワクチン開発の支援を強化し、感染の第二波に備えるとしています。そのコロナ対策の一環として小池氏は街頭演説を行わないと言います。」</p> <p>小池百合子「三密を言い出している私自身がそれを行うというのはなかなか難しいということで、だからこそ、これからのオンライン選挙というのはこういうものなんだと、オンラインによりますウィズコロナ、もしくはポストコロナの選挙を展開をしていきたいと考えております。」</p> <p>"ナレ「4年前、小池氏は待機児童ゼロ、電柱ゼロ、満員電車ゼロなど7つのゼロを公約に掲げました。どのくらい達成できたのでしょうか。かつて都政で小池氏を支えた音喜多氏はこんな採点を示しています。」</p> <p>音喜多駿（日本維新の会参院議員）「結論から申し上げます、これは甘めに見積もっても7つ中、6つは公約は全く達成できていないというふうに判断して差し支えないと思います。あのまゝ達成したと判断していいのは動物</p>		

殺処分ゼロ。」 "

"記者「自己採点するとすれば、何点くらいになるのですか。」

小池百合子「まああの、何点かというのはむしろこれは都民の皆様方にご採点いただくものだというふうに考えております、待機児童についての対策、それから介護離職に付きましてもこれもかなり進んで参ったところもございます。」

ナレ「小池氏を巡ってはカイロ大学卒業という学歴が詐称であると指摘する本が話題となっています。」

記者「証明書の原本をご提示いただくということは可能でしょうか。」

小池百合子「私は既に原本も示し、またこれについてカイロ大学からも正式にお認めいただいているものというふうに考えてます。必要な条件、要検討等を検討しながら進めていきたいと思っております。」 "

ナレ「他に出馬を表明している主な候補は3人です。」

"元日弁連会長の宇都宮健児氏は3回目の挑戦です。"

宇都宮健児（元日弁連会長）「生存権を守る、あの役割をちゃんと東京都が果たすことができるのかどうか、それが問われているんだ。」

ナレ「コロナ対策では休業補償の徹底を訴え、学校給食の無償化など貧困対策にも重点を置いています。」 "

"熊本県の副知事を8年務めた小野泰輔氏は小池都政を検証する議論の場が必要だとして出馬、経済活動を重視したコロナ対策を行うとしています。"

小野泰輔（元熊本県副知事）「もっとスピーディにですね、経済活動が再開できるようにしていく、ということが大事になるのではないかな、と。」 "

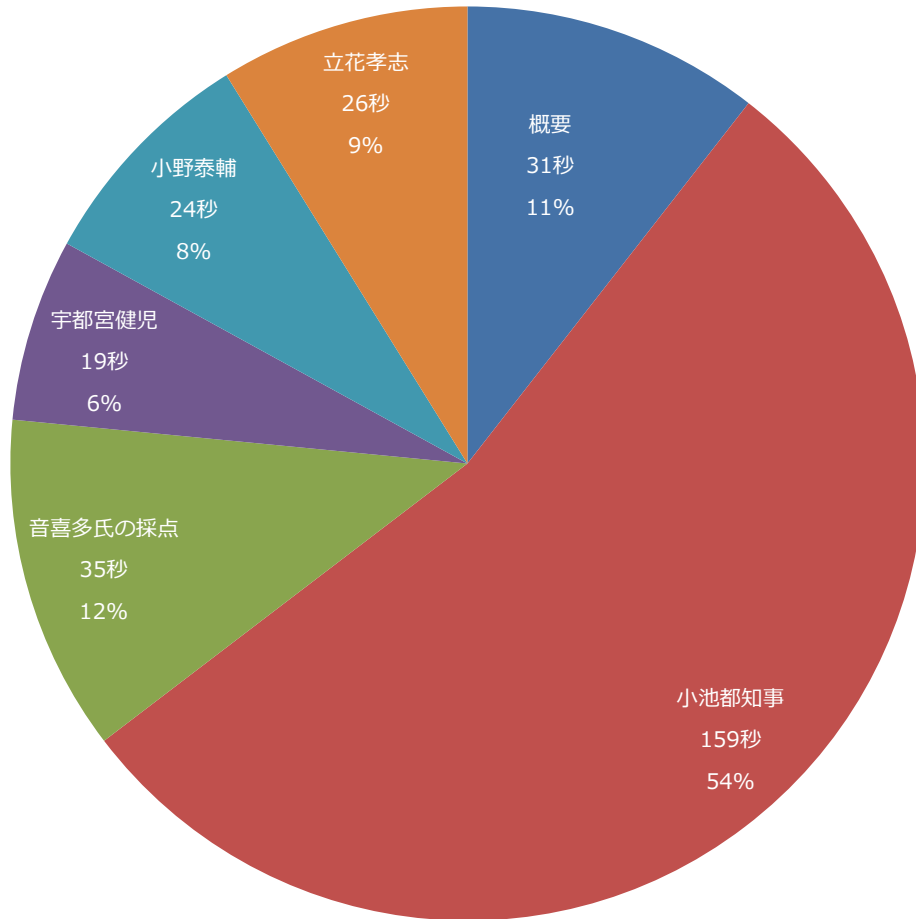
"ナレ「NHKから国民を守る党の党首、立花孝志氏は。」

立花孝志（NHKから国民を守る党党首）「埼玉県の参議院補選などは真面目路線で言ったんですけども、全く響かなかったの、今回はふざけにふざけまくってやろうと。」

ナレ「NHKのスクランブル放送を目指す他、東京オリンピックの中止を掲げ、その費用をコロナ対策に回すとしています。」 "

ナレ「都知事選は18日告示、来月5日に投開票が行われます。」

このトピックに当てられた時間は294秒で、時間配分及び比率は以下の通りであった。



今回は小池都知事に焦点の当たる時間が目立つ報道であった。

通常の都政の報道であれば、選挙期間中であっても現職に焦点が当たるのは仕方のない面もあるが、都知事選挙というトピックであれば、やはり時間配分には公平を期すべきであろう。今後の報道に注目される。

・国会の攻防：結論→他の放送日との比較が必要

山本キャスターの「持続化給付金の給付事業を委託されたサービスデザイン推進協議会がその事業を電通に再委託、その後さらに電通の子会社、別の会社へと外注が繰り返されていた問題です、野党はサービス協議会の幹部と経産省側の責任者、中小企業庁の前田長官との間に癒着があったのでは、と追及しています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"川内博史 (立憲民主党衆院議員)「私もあのチラシとかピラを見ましたけれども、この前田ハウスという名前はちょっと勘弁してくれ、そんな名前をつけるなよとおっしゃらなかったんですか。」

前田泰宏 (中小企業庁長官)「ええ、あの反省しています、私もちょっと違和感を持ってその名称は認識していたといいますか。」"

"ナレ「持続化給付金をサービスデザイン推進協議会に委託した責任者、中小企業庁の前田超過、当時経産省の幹部だった前田長官は 2017 年から度々、アメリカテキサス州で開催される世界最大級の音楽や IT などの複合イベ

ントをし査察、その際、会場近くのシェアハウス、通称前田ハウスで 100 人規模のパーティを開催していま m した、参加を呼びかけるチラシには。」

チラシ「前田ハウスに宿泊できます。前田は 3 月 8 日から 12 日、滞在。」

ナレ「この人もこのチラシを見たのでしょうか。」

平川健司(サービスデザイン推進協議会業務執行理事)「持続化給付金事業における執行責任者を務めております、平川健司でございます。」

ナレ「パーティには当時、電通に務めていて、現在、サービスデザイン推進協議会の業務執行理事の平川健司氏が参加していたのです。」

"笠井亮(共産党衆院議員)「雑魚寝宿泊と、女子部屋あり、と。パーティではビール・ワイン飲み放題、こんな案内状が出されたらですね、経産省の審議官とあって話をする絶好の機会だということで申し込むんじゃないかと思うんですけども、公務出張でこういう前田ハウスなんてことをやってるとするのは適切なんでしょうか。」

梶山弘志「国家公務員倫理法上の問題になるような点はないと報告は受けておりますが、長官の行動というのは軽率であったと私は感じております。」

ナレ「法的な問題はないとの考えを示した梶山大臣。さらにパーティの幹事についても。」

川内博史「幹事さんのお名前で、本になっていましてね、前田さん、ご存知ですか、金になる人脈、ってほんのタイトルなんです、ちょっと身も蓋もない、身も蓋もなさすぎるでしょう。で、その近づき方作り方、転がし方、この本の中に前田さんの名前も出てくるんですね。」

ナレ「そして今日、新たな事実が判明しました。」

大串博志(立憲民主党幹事長代理)「4 名の方々が電通さんから内閣官房一つ取って、内閣官房っていうのは政府の中核ですね、ここに出向されています。」

ナレ「内閣の重要政策を担う内閣官房に電通から 4 人の出向者がいることがわかったのです。」

"斉木武志(国民民主党衆院議員)「今の官邸と、電通さんとの距離が近すぎるという疑念が湧いてくると思うんです。閣僚のお一人として、大臣どうお考えですか。」

梶山弘志「民間の力も借りて国を動かしていかなければならないという中で必要な人材でもあると思っております。」

ナレ「経産省と電通との間に癒着があるのではとの追及が続く中、雇用調整助成金の拡充や家賃支援を柱とする総額 31 兆 9000 億円の第二次補正予算が参議院の本会議で可決成立しました。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「持続化給付金をめぐる問題では、サービス協議会から電通へ、さらに子会社へと、外注に次ぐ外注となっていてその全体像は堤さん、梶山経産大臣も把握できていないということのようですね。」

堤伸輔「そうですね、最近始めて知ったということ国会で答弁していますし、しかもその 3 次請 4 次請のところについてはですね、まだ企業名すら公表されていないところがたくさんあるわけですね。それを本当にあの国会では梶山経産大臣も安倍総理も、これは最後に精算するんだ、だから余計な税金は使われないし、きちんと使われたお金だけ払うというふうな答弁しているんですけども、しかしまあ 1 万人ぐらいの人が使われることになり、まあ申請サポート会場が全国で約 500 箇所、まあそういうところがちゃんと人が働いているのか実働時間があるのか、あるいは会場の賃貸料なども正しい世間相場で借り上げられているのか、そういうことを本当に

末端までわかっていないのに精算できるのでしょうか、もし本当に公明正大にやりたいならまあ最初からですね会計検査院にも入ってもらってやるぐらいの姿勢を見せたらどうかと思いますけれどね。」

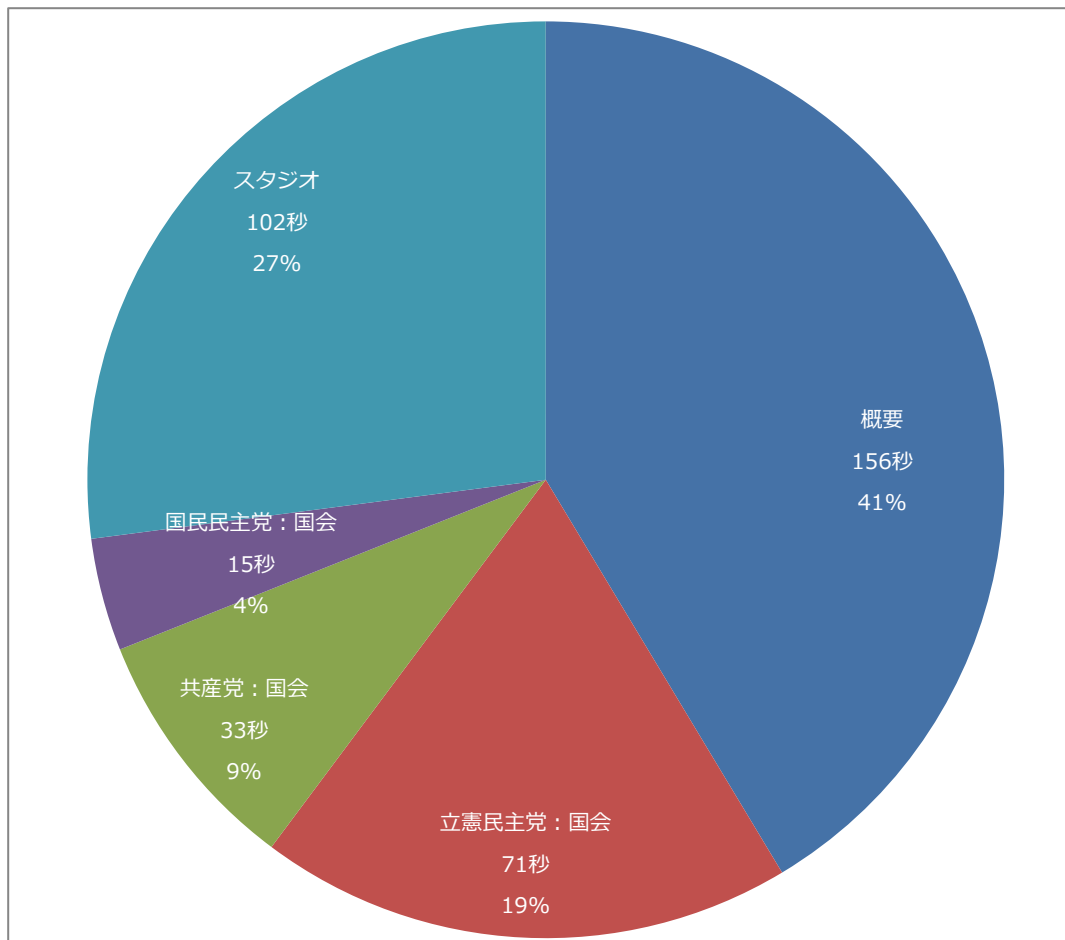
小川彩佳「うーん、まあ来週にもね、国会は閉会されて、そして森山国対委員長は閉会中審査で対応していくと言っていますけれども。」

"堤伸輔「そうですね、もし会計検査院入れたくないんだったら国会を閉じずに開き続けて、そこで徹底的に批判を受け止めて、説明を、本当に丁寧に説明をするつもりがあるなら国会を閉じるべきじゃないと思いますけれどね。」

小川彩佳「疑念を払拭するという姿勢を見せていただきたいところですね。」

番組のクロージングでは小川キャスターの「堤さん、国会は来週閉会ということになるんでしょうかね。」とのコメントに対して堤伸輔氏が「そうですね、このままだとそうなりそうなんですけれども、これまではまあそれでこう政権にとってよかったのかもしれないけれども、ひょっとしてこれだけまあ批判があり説明不足のまま閉じてしまったら、却って政権にとってはより批判を巻き起こすことになる、まあ黒川前検事長の場合は Twitter デモが起きましたけれども、今回もそういう事が起こりかねない今ムードになっていると思うので、果たして閉会することが政権にとって得策なのかどうかは考えたほうがいいと思いますね。」と応えていた。

このトピックに当てられた時間は 413 秒で時間配分及び比率は以下の通りであった。



国会も最終盤ということもあり今回の国会について、報道は各政党からの質疑をどのように取り上げてきたの

NEWS23 週刊報告 詳細版

か、ということの総合的評価も必要ではなかろうかと考える。

・普天間基地の移設工事：結論→特に問題なし

ナレーションによって「新型コロナウイルスの影響でおよそ二ヶ月間中止していた沖縄県のアメリカ軍普天間基地の移設工事が 12 日再開されました。玉城知事は大変遺憾だと述べていますが、河野防衛大臣は普天間基地の危険性除去は沖縄県民と目指している方向は同じだと思っている、しっかり対応できるよう務めてまいりたい、と述べ、理解を求めました。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 29 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

特になし